

目次

[概要 :](#)

[前提条件](#)

[要件 :](#)

[バックグラウンド情報:](#)

[モード 動作を保護して下さい:](#)

[ノード ロックされ、ロック解除された動作を保護して下さい:](#)

[有用なメモ:](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

概要 :

資料は Cisco Transport Controller (CTC) で有効になるセキュア モードでの ONS 15454 ノードに割り当てられる基本設定 IP アドレスを記述したものです。

前提条件

Cisco はネットワークの TCP/IP およびデータ通信 network (DCN) 管理の基本的な知識を推奨します。

要件 :

ONS デバイスのための OSN15454 コントローラカード

ONS プラットフォーム別のシステム ソフトウェア

バックグラウンド情報:

TCC2P カードがインストールされている場合、二重 IP アドレッシングは利用できませんセキュア モードを使用します。セキュア モードが (時々リピータモードと呼出される) 消えているとき、IP Address フィールドで入力される IP アドレスは ONS 15454 バックプレーン LAN ポートおよび TCC2P TCP/IP (LAN) ポートに適用します。セキュア モードがオンになっているとき、IP Address フィールドは TCC2P TCP/IP (LAN) ポートおよびスーパーユーザに割り当てられるアドレスがバックプレーン IP アドレスのディスプレイを有効にするか、またはディセーブルにすることができることを示します。

リピータモードへの TCC2、TCC2P、TCC3、TNC、TNCE、TSC および TSCE カード デフォルト。このモードでは、先頭および背部イーサネット (LAN) ポートは単一 MAC アドレスおよび IP アドレスを共有します。TCC2P、TCC3、TNC、TNCE、TSC および TSCE カード割り当て先頭アクセス クラフト ポート ユーザはバックプレーン ポートを通して LAN にアクセスすることを防ぐセキュア モードにノードを置く。

モード 動作を保護して下さい:

モードを保護するために TCC2P を、TCC3、TNC、TNCE、TSC、または TSCE ノードはリピータモードから変更して ONS 15454 のための 2 IP アドレスを提供することを可能にし、ノードにポートに異なる MAC アドレスを割り当てさせます。セキュア モードでは、1 IP アドレスは ONS 15454 バックプレーン LAN ポートのために提供され、他の IP アドレスはカード イーサネットポートのために提供されます。技術アクセス ポートと ONS 15454 LAN 間の分離の追加層を

提供する異なるサブネットの両方のアドレス 常駐する。セキュア モードが有効になる場合、IP アドレスはバックプレーン LAN ポートのために提供し、カード イーサネットポートはガイドラインを当てる 一般的なIP に続き、互いからの異なるサブネットに常駐する必要があります。

セキュア モードでは、バックプレーン LAN ポートに割り当てられる IP アドレスはセントラル オフィス LAN かプライベートエンタープライズネットワークを通して operations support system (OSS) にノードを接続するプライベートアドレスになります。スーパーユーザは CTC、ルーティング テーブル、または TL1 自律的メッセージ レポートでバックプレーンの LAN IP アドレスを秘密にするか、または明らかにするためにノードを設定できます。

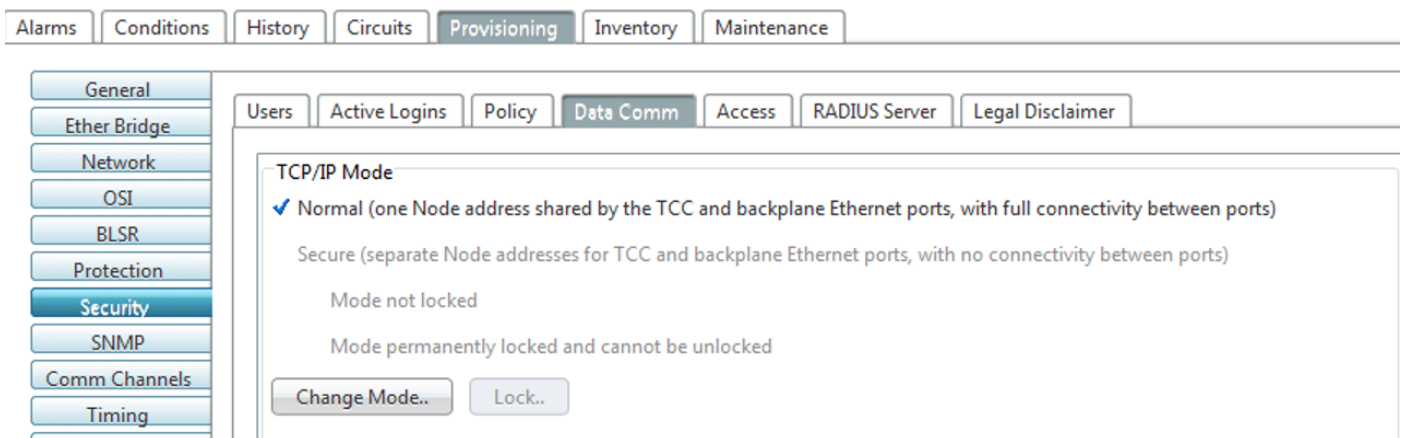
リピータモードでは、ノードは GNE または ENE である場合もあります。セキュア モードにノードを置くことは自動的にソックス プロキシをつけ、GNE ステータスにノードをデフォルトします。ただし、ノードは ENE に戻すことができます。リピータモードでは、ENE か。s ソックス プロキシは無効である場合もありますか。効果的に LAN ファイアウォールを越えるノードを隔離することか。しかしそれはセキュア モードでディセーブルにすることができません。ザ インターネット/サブネット マスク 長さか。サブネット マスク 長さ (ビットのサブネット マスク 長さを表す 10 進数) を入力して下さいまたはサブネット マスク 長さを調節するために矢印をクリックして下さい。サブネット マスク 長さは同じ サブネットのすべての ONS 15454 ノードのため同じです。MAC アドレスか。(ディスプレイだけ) ONS 15454 IEEE 802 MAC アドレスを表示する。

セキュア モードでは、先頭および背部 TCP/IP (LAN) ポートは異なる MAC アドレスは割り当てられ、バックプレーン 情報はスーパーユーザによって隠されるか、または明らかにすることができます。

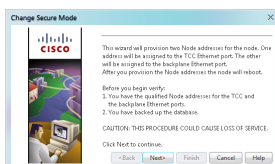
TCC2P TCP/IP (LAN) ポートに割り当てられる IP アドレスはバックプレーン LAN ポートおよび ONS 15454 デフォルトルータからの別のサブネットに常駐する必要があります。新しい TCC2P IP アドレスがこの要件を満たし、ONS 15454 ネットワーク IP アドレスと互換性があることを確認して下さい。

CTC によってセキュア モードに変更するべきプロシージャ:

ステップ 1 下記に示されているようにプロビジョニング > Security > データ Comm タブをクリックして下さい:

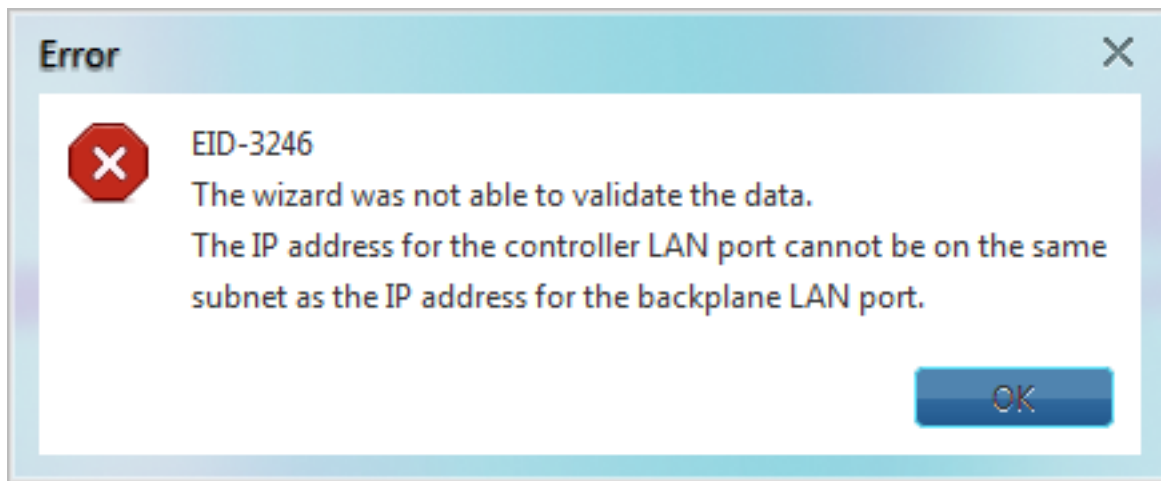


ステップ 2 モードを『Change』 をクリックして下さい。



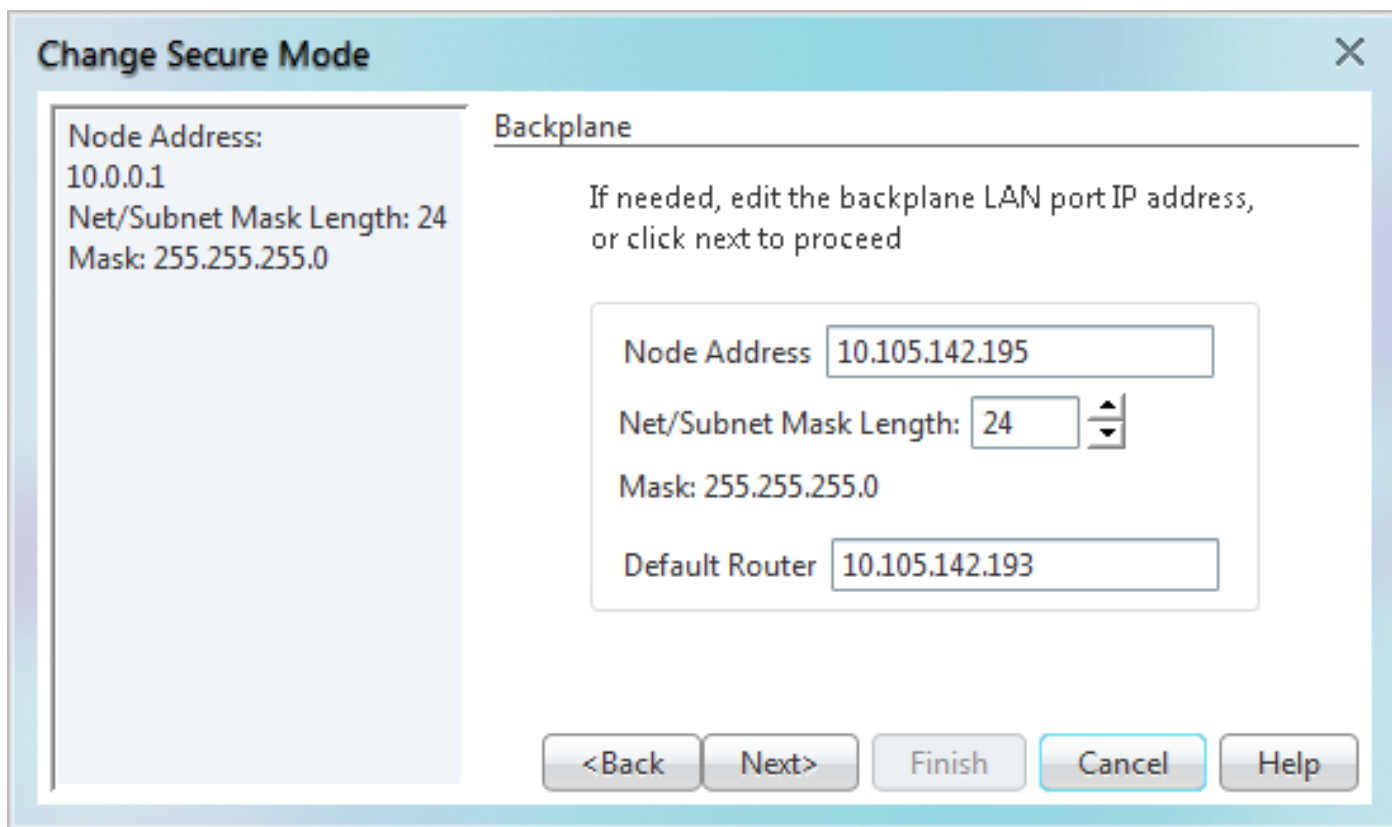
ステップ 3 変更セキュア Mode ページの情報を確認し、そして『Next』をクリックして下さい。

ステップ 4 TCC イーサネットポート ページで、TCC2P TCP/IP (LAN) ポートのための IP アドレスおよびサブネット マスクを入力して下さい。IP アドレスはバックプレーン LAN ポートとして同じサブネットに常駐できませんまたはそれが事実でなければ ONS 15454 デフォルトルータは CTC に下記のエラー発生し。



ステップ 5 step-4 を保証した後『Next』をクリックして下さい。

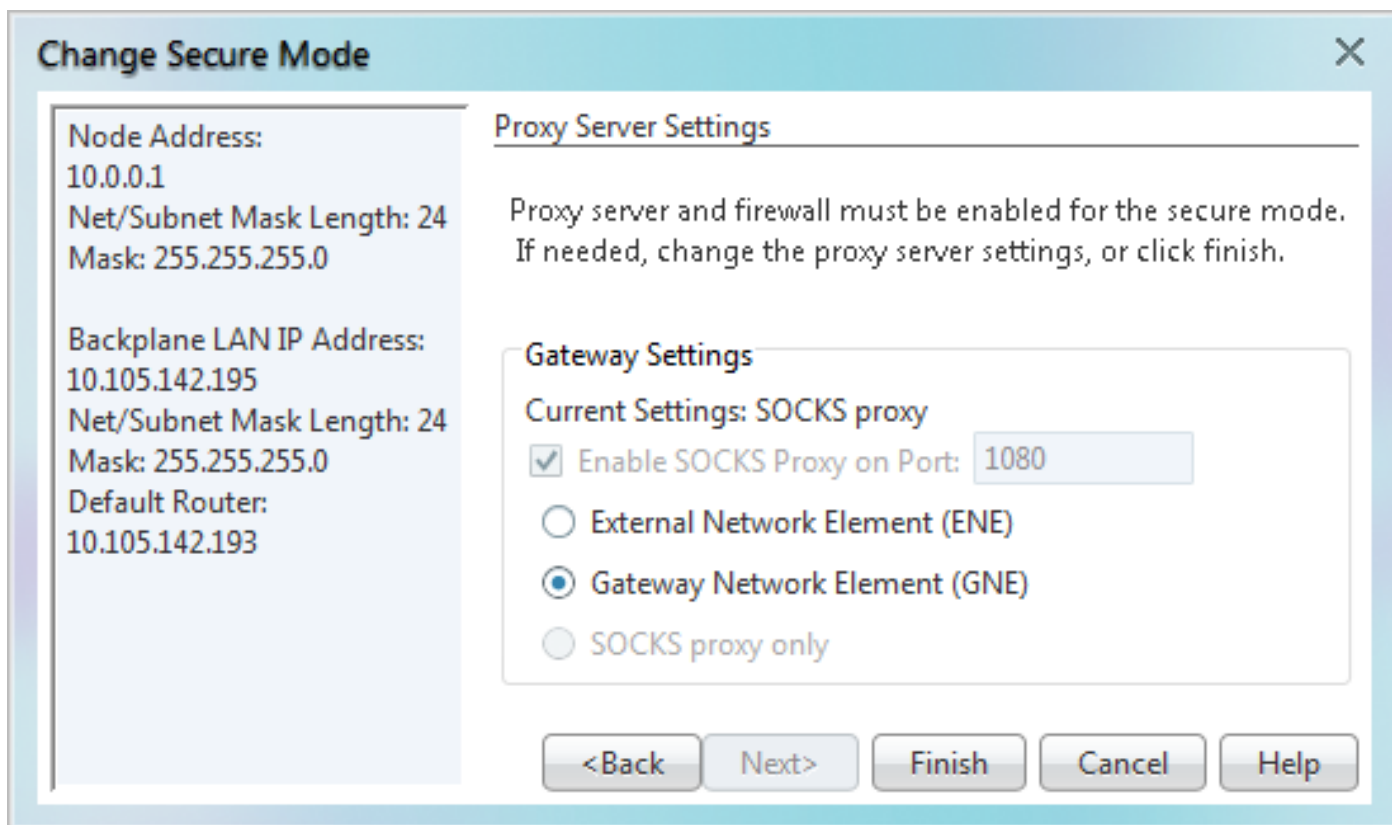
ステップ 6 もし必要なら、バックプレーン イーサネットポート ページで、バックプレーン IP アドレス、サブネット マスクおよびデフォルトルータを修正して下さい。ONS 15454 ネットワーク変更が発生しない場合 (普通これらのフィールドを修正しません。)



ステップ 7 『Next』をクリックして下さい。

ステップ 8 ソックス プロキシサーバ設定 ページで、次のいずれかのオプションを選択して下さい

い:



The image shows a 'Change Secure Mode' dialog box. On the left, it displays node information: Node Address: 10.0.0.1, Net/Subnet Mask Length: 24, Mask: 255.255.255.0, Backplane LAN IP Address: 10.105.142.195, Net/Subnet Mask Length: 24, Mask: 255.255.255.0, Default Router: 10.105.142.193. The main area is titled 'Proxy Server Settings' and contains a warning: 'Proxy server and firewall must be enabled for the secure mode. If needed, change the proxy server settings, or click finish.' Below this is a 'Gateway Settings' section with 'Current Settings: SOCKS proxy'. It has three radio button options: 'Enable SOCKS Proxy on Port: 1080' (checked), 'External Network Element (ENE)', and 'Gateway Network Element (GNE)' (selected). There is also a 'SOCKS proxy only' option. At the bottom are buttons for '< Back', 'Next >', 'Finish', 'Cancel', and 'Help'.

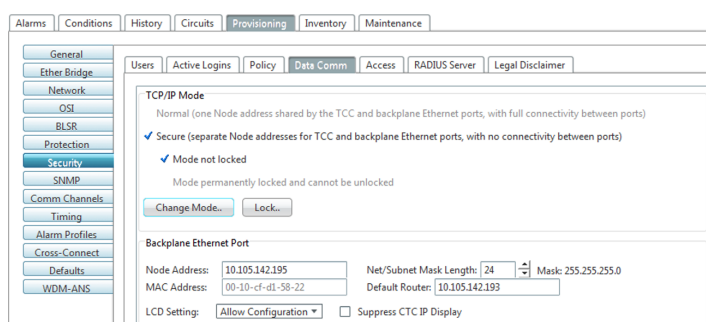
- 外部ネットワーク要素 (ENE) が。選択された場合、CTC コンピュータは CTC コンピュータが接続される ONS 15454 にだけ目に見えます。CTC コンピュータは DCC に接続されるノードに目に見えません。さらに、ファイアウォールは有効になります、つまり IP トラフィックが DCC と LAN ポートの間でルーティングされることをノードが防ぐことを意味します。
- ゲートウェイネットワークエレメント (GNE) が。選択された場合、CTC コンピュータは他の DCC 接続ノードに目に見えます。ノードは IP トラフィックが DCC と LAN ポートの間でルーティングされることを防ぎます。

注：ソックスプロキシサーバは自動的にセキュアモードを有効にするとき有効になります。

ステップ 9 『Finish』 をクリックして下さい。

次の 30 から 40 秒以内に、TCC2P カード再度ブートする。CTC は Network ビューに切り替え、CTC Alerts ダイアログボックスは現われます。Network ビューでは、ノードはグレーになるために変更し、切断された条件は Alarms タブに現われます。

CTC のセキュアモードを有効にした後彼らが 1 つの Test ノードのために下記に示されているようにノードのために正確に定義したかどうか確認して下さい。



The image shows a screenshot of the CTC configuration interface. The 'Security' tab is selected in the left sidebar. The main area shows 'TCP/IP Mode' with 'Secure (separate Node addresses for TCC and backplane Ethernet ports, with no connectivity between ports)' selected. Below this, 'Mode not locked' is checked, and there is a 'Change Mode...' button. The 'Backplane Ethernet Port' section shows Node Address: 10.105.142.195, Net/Subnet Mask Length: 24, Mask: 255.255.255.0, MAC Address: 00-10-cf-d1-58-22, and Default Router: 10.105.142.193. There is also an 'LCD Settings' section with 'Allow Configuration' selected and 'Suppress CTC IP Display' unchecked.

また下記に示されているように CTC Node View の両方の IP アドレスを確認して下さい。

Summary		Network Explorer	
		NE-195	
0 CR		1 MJ	15 MN
Node Addr	:	10.0.0.1	
Backplane Node Addr:	:	10.105.142.195	
Booted	:	11/18/15 7:10 AM	
User	:	CISCO15	
Authority	:	Superuser	
SW Version	:	08.54-010C-12.19	

ノードロックされ、ロック解除された動作を保護して下さい:

セキュアモードはセキュアモードで動作するノードでロックされますまたはロック解除されて。デフォルトステータスはロック解除され、スーパーユーザだけロックを発行できます。セキュアモードはいつロックされています、ノードが。s 設定 (を含むイーサネットポートステータス) およびロックステータスはあらゆるネットワークユーザによって変更することができません。セキュアノードを持って下さいか。シエルフアセンブリのための Return Material Authorization (RMA) を配列するために取除かれる s ロック連絡先 Cisco テクニカル サポート。ロックを有効にすることはシエルフへの常置変更を行ないますか。s EEPROM。

ノードが。s 設定 ロックはアクティブ TCC2P カード維持されますか。s データベースはリロードされます。たとえば、Locked ノードに Unlocked ノード データベースをロードするように試みる場合か。推奨されないアクティブ TCC2P カード (アクション) への転送のための s スタンバイ TCC2P カード、Unlocked ノードが。s ステータスは (アップロードされたデータベースによって) ノードを無効にしませんか。s ロックステータス。ロック解除されたセキュアノードのスタンバイ TCC2P カードにロックされたデータベースをロードするように試みる場合アクティブ TCC2P カードはデータベースをアップロードします。アップロードされたデフォルトがロックされたステータスを示す場合、これによりノードはロックされるようになります。ロックが有効になる前にソフトウェアロードがカスタマイズされたら、すべてのロックできる提供機能はロードで提供されるカスタマイズされた NE デフォルトに永続的に設定され、あらゆるユーザによって変更することができません。

有用なメモ:

- バックプレーンが ENE でアクセスポート向かい、ノードに DCC 通信から (ユーザプロビジョニングかネットワーク障害による) デイセーブルにされ、両方とも接続されていなければ、先頭およびバックプレーンポートは自動的に再びイネーブルになります。
- セキュアモードはロックされますモードは変わることを防ぐ。
- セキュアモードを有効にするにより TCC2P、TCC3、TNC、TNCE、TSC および TSCE カードはリブートします; カード再度ブートする影響トラフィック。

- セキュリティモード オプションは TCC2 および TCC2P カードの TCC2 カードがミックスがインストールされている場合 CTC で利用できません。
- セキュア モードを有効にするにより TCC2P カードはリブートします; TCC2P カード 再度ブートする影響トラフィック。
- TCC2 カードは起動しませんそれは設定されるセキュア モードでアクティブ TCC2P カードが含まれているノードにスタンバイカードとして追加される時。